



ふるえがお



古江小 HP QR コード



令和7年4月11日

松江市立古江小学校学校だより（文責 校長：青山 巧）

令和7年度スタート！

4月8日始業式。2週間ぶりに登校してきたこどもたちの中には、びっくりするくらい身長が伸びている子もいました。進級したという自覚によって、3月までの表情と比べて凛々しくなったような気がしました。毎年恒例のクラス編成も、今年度は2，4，6年の偶数学年だけとなり、昨年度よりも昇降口の盛り上がりやや欠けるようでした。

始業式では、新たなめあてとして、「進んで 楽しく 自分も 友達も」という言葉を示しました。今年度のめざす学校像「主体的な個人、集団であれ」をこどもたちにわかりやすく表現をしたものです。昨年度までのめざす学校像「みんななかよし ワン・チーム古江」を発展させ、これからの社会で必要な力である、主体性、自己有用感、自己肯定感、他者意識（多様性の理解）を含めています。このことは、こどもたちだけでなく教職員も意識をして取り組むこととしています。こども発信で学校生活がどのように変化をしていくのか、失敗からどのようなことを学んでいくのか、新たな学校文化の創造があるのか、今からとても楽しみにしています。

1年生も元気いっぱいです！

4月9日入学式。30名の1年生が入学しました。この日は青空で風もなく、満開の桜が迎えてくれました。呼名では全員が大きな声で返事をし、落ち着いた態度で最後までやりきる姿はとても頼もしかったです。在校生を代表して6年生と2年生が参加しましたが、6年生は姿勢も崩さず、私語もせず、引き締まった表情でさすが最高学年と思わせるものでした。2年生の歓迎の言葉は、歌、呼びかけ、鍵盤ハーモニカの演奏、なわとびと盛りだくさんでしたが、堂々とやりきり、来賓で来られていた学校運営協議会の委員の皆様も感心しておられました。

凛々しい表情が写真からも伝わってきます。それぞれの学年に応じた思いをもって入学式に参加をしていました。

あっぱれ、ふるえっ子！



島根教育振興ビジョン

今年度より令和11年度までの5年間の島根県教育施策として「しまね教育振興ビジョン」が策定されましたので紹介します。

＜3つの基本目標＞

- 全ての子どもが学びの主人公
- 実体験に根ざした本物の教育
- 挑戦心、探究心が育つ学びの環境

＜具体的な施策＞

- 1 発達の段階に応じた学力の育成
- 2 教育上の配慮が必要な子どもの学びへの支援
- 3 地域との協働による学びの充実
- 4 教育の基盤となる環境の整備と充実

本校の学校経営グランドデザインは、昨年度からこの視点を踏まえていたと判断し、今年度もほぼ変更はしていません。ただしめざす学校像は「みんなでつくる ワン・チームふるえ」から「主体的な個人・集団あれ」に変更しています。これについては次回詳細に説明します。

水泳学習の見守りについて（お願い）

今年度も水泳・水遊びの学習は、鹿島町総合体育館屋内プールで実施することとなりました。昨年度は9・10月に実施していましたが、校内で検討した結果、今年度は5・6月で実施することとし、回数も2回から3回へと増やします。

つきましては、今年度も引き続き、保護者ボランティアによる見守り（プール監視業務等）をお願いさせていただきます。特に、1・3・5年生が1学級となったため、対応できる教員が少なくなることや教員一人あたりの受け持つ児童数が増えることもあり、昨年度よりも多くの保護者の皆様のご協力が必要です。

近日中に活動日と学年割当をお示しした上で、ボランティア募集をさせていただきます。その際には、前向きなご検討のほどよろしくお願いいたします。

令和7年度教職員 ～力をあわせて子どもたちを育みます～

今年度の古江小学校の教職員を紹介します。5名の新しい職員（下線してある者：内1名未定）、育児休業明けの1名を含め、総勢32名の職員（内育児休業1名）が、こどもたちの健やかな成長のために、力を合わせて指導・助言・支援していきます。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうかよろしく願います。